

全管連発28第54-8号  
平成28年 4月20日

会 員 各 位

全国管工事業協同組合連合会  
会 長 大 澤 規 郎

熊本地震について（第8報）

厚生労働省から「水道の被害状況」等につき第20報が提供されたので、お知らせします。

厚生労働大臣が会見で今週中の復旧を目指すとの発言もあり、管工事組合に対する期待が高まっております。

応急復旧工事の応援体制については、日本水道協会が調整を行い、各地の水道事業体＋組合員が現地に赴くという体制が通常の様ですが、厚生労働大臣から大澤会長に直接、そういう通常姿が機能するまで、管工事組合単独でも現地に赴き協力して欲しいとの要請がありました。そこで、当面、7団体（県連、市組合）に対応をお願いしているところです。

現地での具体的な指揮命令系統が定まっていない、宿泊場所も未定という大変厳しい状況下でのお願いです。

また、今後は、仮復旧段階から本格復旧に移行する自治体も増え、日本水道協会の調整する応援も本格化すると思われます。

引き続き、情報収集に努め、適宜情報を提供してまいります。

本件に関する問い合わせ先  
事務局・松本、上田、佐藤  
電話03-3949-7312

厚生労働省  
平成28年4月19日  
11時00分現在

## 熊本地震について（第20報）

### 1 厚生労働省における対応（4/17 21:00 現在）

- 04/14 21:26 厚生労働省災害情報連絡室設置
- 22:30 厚生労働省災害対策本部設置
- 22:45 厚生労働省災害対策本部第1回会合開催
- 04/15 07:30 厚生労働省災害対策本部第2回会合開催
- 11:50 熊本労働局内に、6名体制の「厚生労働省現地対策本部」を設置。
- 04/16 11:00 厚生労働省災害対策本部第3回会合開催
- 04/17 16:00 厚生労働省災害対策本部第4回会合開催予定

### 2 水道の被害状況（4/19 11:00 現在）

初期対応として、震度5弱以上を記録した自治体へは厚生労働省から直接情報の確認を実施し、全ての自治体と連絡が取れ状況を確認済み。その後の状況は、その他の地域を含め県が被害状況をまとめ厚生労働省へ報告を随時実施。

#### (1) 断水状況

- 3 県（熊本県、大分県、宮崎県）19 市町村で 9 万 5,035 戸が断水（前回比▲2 万 4,362 戸）。
- ・熊本県：5 市 8 町 3 村で 9 万 3,954 戸が断水（前回報告比▲2 万 4,362 戸）  
 ※熊本市内は 26 万 8,873 戸が仮復旧し、5 万 8,000 戸が引き続き断水。  
 ※パイプイスで「SOS」と書かれた熊本国府高校については 17 日に仮復旧済み。
- ・大分県：1 市 1 町 981 戸が断水（~~前回報告と変わらず~~）
- ・宮崎県：1 町で 100 戸が断水（~~前回報告と変わらず~~）

※ 被害報告のあった地域を記載

県、市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【熊本県】 宇城市 (うきし)	11,215 戸	96 戸	4/14～	松橋町・小川町で漏水のため断水。 配水池への流入量は通常どおりであるが、漏水量が多く、水圧が不足しているため断水が継続。

				配水池からの流出量を増加させたことにより、断水が一部解消。 11,119 戸については AM6:00～時間給水を行い、配水池の水がなくなり次第断水(夜間断水)。
益城町 (ましきまち)	約 11,000 戸	約 10,000 戸	4/14～	停電(部分的)、漏水、原水濁度上昇により断水継続中。 15 日断水一部解消(戸数不明)するも 16 日地震で再度断水(全戸断水)。一部復旧済み。
御船町 (みふねまち)	6,590 戸	約 5,000 戸	4/14～	水道本管が破裂。土砂崩れが発生したため、職員による現場確認ができていない箇所あり(全戸断水)。 本日、復旧作業本格着手。
熊本市	326,873 戸	約 58,000 戸	4/18～65,000 戸 4/19～58,000 戸	基幹送水管が破損。現在応急復旧済み。配水池への注入中(一部断水)。 18 日には 12 万戸復旧、送水管はほぼ復旧し、数日中に 5 万 8 千戸仮復旧。
西原村 (にしはらむら)	2,652 戸	2,652 戸	4/16～	水源 3 カ所で濁りが有り、自衛隊から応急給水を受けている。 停電・濁水・管路漏水にて断水中(全戸断水)。
大津町、菊陽町 【大津菊陽水道企業団】	約 31,000 戸	約 3,300 戸		配水管で多数の漏水(現在修理中) 水源の地下水に濁り。 停電解消のため一部復旧。 濁水発生のため飲用不可(規模不明)。
玉名市 (たまなし)	122 戸	122 戸	4/15～	原水濁度上昇により断水。取水も停止。
菊池市	3,000 戸	3,000 戸	4/17～	原水濁度上昇により断水。配水池水位低下。管路漏水。
山都町	2,760 戸	1,064 戸	4/14～	配水池水位低下のため

(やまとちょう)				断水。 濁水発生のため飲用不可 3,004 戸。
甲佐町 (こうさまち)	697 戸	238 戸	4/15～	配水管が数カ所漏水。 配水所運用開始。 数日中に断水解消見込み。
美里町 (みさとまち)	600 戸	0 戸	4/15～4/16	地震による地下水汚濁のため断水。 源水タンク破損 濁水発生のため飲用不可 1100 戸 500 戸については 18 日中に復旧見込み
宇土市 (うとし)	約 9,200 戸 (推計)	0 戸	4/16～	全戸、AM6:00～12:00 ・PM6:00～12:00 で時間給水を行っている。
小国町 (おぐにまち)	177 戸	177 戸	4/16～	数カ所漏水修理 水源地取水不能
南阿蘇村 (みなみあそむら)	3,503 戸	2,837 戸	4/16～	一部断水 停電中のため配水池にポンプアップできていない。徐々に復電中。
産山村 (うぶやまむら)	200 戸	2 戸	4/16～	18 日中の復旧断念。19 日に再度復旧作業。 19 日中の復旧に向け作業中。
玉東町 (ぎょくとうまち)	0 戸	0 戸		濁水発生 飲用不可 1,000 戸
合志市 (こうしし)	約 3,000 戸	0 戸	4/16	復旧完了
人吉市 (ひとよしし)	約 7,000 戸	0 戸	4/16～4/18	配水池の濁水で断水発生。復旧完了
阿蘇市	約 10,000 戸	4,600 戸	4/16～	水道管破損のため断水 広域で濁水
南小国町 (みなみおぐにまち)	2 戸	0 戸	4/16～4/17	水道管破損 飲用不可 666 戸
高森町 (たかもりまち)	2,866 戸	2,866 戸	4/17～	停電による全戸断水
小計	432,457	93,954		
【大分県】 日田市 (ひたし)	267 戸	0 戸	4/18	水道水に濁りが発生しているため飲用を控えることを広報し対応し

				ている。 飲用不可 753 戸。
中津市 (なかつし)	23 戸	0 戸	4/16～ 4/16 21:00	水源・配水池に濁り 復旧完了
由布市 (ゆふし)	3,442 戸	190 戸	4/16～	水源の濁り 配水管の破損による配 水池の水位低下。
別府市 (べっぷし)	5,740 戸	0 戸	4/16	配水管の漏水による断 水。 系統切替で断水解消。
九重町 (ここのえま ち)	791 戸	791 戸	4/16～	水源からの取水不能 (代替水源から仮配管 を計画。資材は 20 日以 降で順次入る予定)
竹田市 (たけたし)	0 戸	0 戸	4/16	濁水発生のため飲用不 可 354 戸
豊後大野市 (ぶんごおお のし)	0 戸	0 戸		濁水発生のため飲用不 可 50 戸
宇佐市 (うさし)	0 戸	0 戸		一部地域で濁水発生の ため飲用不可 濁水発生による飲用不 可 146 戸。
小計	10,263	981		
【宮崎県】 延岡市 (のべおかし)	30 戸	0 戸	4/16	復旧完了
高千穂町 (たかちほち ょう)	2,700 戸	100 戸	4/16～	濁水の発生
美郷町 (みさとちよ う)	28 戸	0 戸	4/16	配水管破損のため断水。 復旧完了
小計	2,758	100		
【福岡県】 久留米市 (くるめし)	70 戸	0 戸	4/16～断水解消	配水管破損 (1 箇所)
柳川市 (やながわし)	0 戸	0 戸	4/16	配水量異常増加
小計	70	0		
【長崎県】 島原市 (しまばらし)	0 戸	0 戸	4/16	一部濁水
南島原市 (みなみしま ばらし)	35 戸	0 戸	4/16	配水管破損のため断水。 復旧完了

雲仙市 (うんぜんし)	15 戸	0 戸	4/16	濁水発生に伴う配水池 清掃のための系統切り 替えによる断水。 復旧完了
小計	50	0		
【佐賀県】 佐賀市 (さがし)	0 戸	0 戸		一部漏水
神埼市 (かんだきし)	10 戸	0 戸	4/16	復旧完了
小計	10	0		
【鹿児島県】 出水市	249 戸	0 戸	4/16	配水管亀裂により漏水。 復旧完了
小計	249	0		
合計	445,857	95,035		

## (2) 応急給水の実施状況

- 熊本市等からの給水車の派遣要請に対し、全国の水道事業者が、応急給水を実施中。  
給水車を確保 **89 台 (19 日 12:00)**  
応急給水を実施中 **80 台 (19 日 12:00)**  
現場へ移動中 **1 台 (19 日 12:00)**  
待機中 **8 台 (19 日 12:00)**

## (3) 調査団職員の派遣について

派遣場所：熊本県熊本市及び益城町

派遣期間：平成 28 年 4 月 15 日～状況把握等が終了するまで（※）

**※日本水道協会と合同で調査団を派遣中。**

## (4) ペットボトル等による飲料水の確保

**熊本県からの要請を受けて内閣府と農林水産省が連携し、製造企業に対して、ペットボトルを輸送するよう要請。(4/17 9:30 時点：140,750 本)**

**※熊本県内は熊本県が配布。**

**厚生労働省は、日本水道協会に対して、水道事業者が連携して、応急給水に加え、備蓄するペットボトル及び給水袋での給水を行うことを要請。**

**熊本市は市が備蓄する 1 万 6 千本を避難所等へ配布済。追加で北九州市から 1 万 6 千本を確保し、配布済。福岡市はペットボトル 3000 本及び給水袋 2 万袋を輸送予定。熊本市は、その他の市に対しても応援要請。**

## (5) 技術職員等の派遣

○全国の自治体から熊本市へ技術系職員を派遣。（現在 22 名）

○熊本市内では管工事業者 200 名体制で復旧工事に従事中。**厚生労働省、日本水道協会の指示により全国から技術職員及び管工事業者のチームを熊本市等に派遣。**

○市町村からの聞き取り状況を踏まえ、以下のとおり対応。

・西原村より技術的支援要請があり、**日本水道協会を通じて、熊本県内で給水活動中の**神戸市の

技術者(32名)を派遣。

- ・ 益城町より技術的支援要請があり、~~日本水道協会を通じて~~、横浜市の技術者(3名)を派遣。
- ・ 宇城市より技術者2名の派遣技術的支援要請があり、日本水道協会に対し、支援の検討を依頼。
- ・ 阿蘇市より施工業者の派遣要請があり、全国管工事業協同組合連合会を通じて、大分県支部の施工業者を派遣。

(65) 資機材の調達の調整

- 資材が不足している熊本県高森町については、その調達について日本水道協会と調整。

(76) 市民への広報の充実

- 被災者の不安を解消し、正確な情報に基づいて行動できるよう、被災地の水道事業者から、応急給水の予定や水道の復旧見込みに関してきめ細やかな情報発信を行う。